

会議名	第7回地域計画分科会		公開
日時	平成30年10月29日(月) 午後7時30分～午後9時30分	場所	一鍬田公民館 会議室
出席者	(委員) 宮部直樹、安形武、小柳津芳久、加藤久美子、恩田敏明 井上こずえ、滝川多嘉子		
	(事務局) 自治振興課：川合主任 自治振興事務所：松井所長、黒田主任		
欠席者	(委員) 伊田雅美、夏目祐輔、山本いづみ	傍聴者	0名
配布資料	次第		

### 議題・議事・発言等（要点記録）

#### 1 開会

分科会長が挨拶を行い、本日の分科会成立の報告及び会議録署名人の指名を行った。

#### 2 意見交換

今回の分科会では、八名地域計画の9本の柱の内、主に「人」について意見を出し合った。

<主な意見>

- (委員) 地域では支え合いが必要だと思います。地域住民の交流を進めるにはどうすればよいかといった視点も加えて「人」について議論を進めていってはどうでしょうか。
- (委員) 行事や地域の集まりも簡略化が進んでいて交流がしづらい状況になってきました。
- (委員) 行政区はそれぞれ人が集まるような取り組みを考えて実践しています。特に必要なのは行政区を超えた取り組みだと思います。ごみ出しをお願いするにしても、あまりにも近所の人だと逆に頼みづらいといったこともあるようです。
- (委員) そのような取り組みも、最初は良くて長年続けると大変で、やめてしまうこともあるようです。
- (委員) 組織を作ると、役員の人選なども大変だと思います。
- (委員) 登録制にするなど、自分の得意分野を活かせる緩いつながりを作るのが理想的だと思います。
- (委員) まずは八名にどんな特技をもった人がいるのかを調べる必要があると思います。
- (委員) 人材はやみくもに情報を集めるのではなくて、必要な時に探して呼び掛ける方がいいと思います。
- (委員) 若い人は仕事や子育てが忙しいと思いますので、まずは退職したような人から始めてもいいかもしれません。

次回の分科会からは、これまでの話し合いを踏まえて地域計画のたたき台を作成し、地域計画としてまとめていく予定である。

### 3 その他

- ・ 次回の地域計画分科会について

次回の分科会は、協議の準備が整い次第召集することとなった。

### 4 閉会